

「県税の広報と防犯カメラに関するアンケート」の実施結果報告

この度は、「県税の広報と防犯カメラに関するアンケート」にご協力いただき、ありがとうございました。

アンケート結果を下記のとおり報告いたします。

1. 「県税の広報及び認知度等に関するアンケート」の実施結果（総務部税務企画課）

この度は、「県税の広報及び認知度等に関するアンケート」にご協力いただき、ありがとうございました。

アンケート結果を下記のとおり報告いたします。また、この結果につきましては、今後の県税の広報業務等の参考とさせていただきます。

アンケート概要

1 アンケート実施期間

平成 29 年 12 月 12 日（火）から平成 29 年 12 月 29 日（金）まで

2 回答率等

対象者数 1163 人

回答者 768 人

回答率 66%

3 回答者の属性

性別 【男性 379 人 49.35（%）】 【女性 389 人 50.65（%）】

年代別

	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代以上
人数	2人	46人	163人	214人	168人	136人	39人
割合	0.26%	5.99%	21.22%	27.86%	21.88%	17.71%	5.08%

地域別

	北勢	中勢	伊勢志摩	伊賀	東紀州
人数	369人	216人	84人	72人	27人
割合	48.05%	28.13%	10.94%	9.38%	3.52%

※北勢：四日市市、桑名市、鈴鹿市、亀山市、いなべ市、桑名郡、員弁郡、三重郡

中勢：津市、松阪市、多気郡

伊勢志摩：伊勢市、鳥羽市、志摩市、度会郡

伊賀：名張市、伊賀市

東紀州：尾鷲市、熊野市、北牟婁郡、南牟婁郡

※割合は小数点第二位を四捨五入

自動車税の納期に関する情報源について

Q1 平成 29 年度の自動車税の納期限は 5 月 31 日（水）でした。あなたは、この情報を何で知りましたか？あてはまるものをすべて選んでください。

① 県政だよりみえ（紙版・データ放送版）	101 人	13.2%
② 県のホームページ	10 人	1.3%
③ ポスター	20 人	2.6%
④ ラジオ	21 人	2.7%
⑤ 新聞	19 人	2.5%
⑥ 納税通知書	638 人	83.1%
⑦ その他	35 人	4.6%
⑧ 知らない	59 人	7.7%

【分析】

自動車税の納期に関する情報源について、「納税通知書」が 83.1%と最も高いという結果でした。その他、「県政だよりみえ（紙版・データ放送版）」から情報を受け取られている方の割合も高いことがわかりました。

その他のご意見として、納期限は例年決まっているため把握しているのご意見もいただきました。

今後も多様な広報活動を実施し、広く自動車税の納期内納付の周知を図って参ります。

自動車税の納付について（1）

Q2 平成 26 年度から自動車税がクレジットカードで納税できるようになりましたが、ご存じですか？

（クレジットカードでの納付についてはこちらをご覧ください。）

<http://www.pref.mie.lg.jp/ZEIMU/HP/82619017951.htm>

① 知っている	392 人	51.0%
② 知らない	376 人	49.0%

【分析】

自動車税をクレジットカードで納付できることをご存じの方の割合は 51.0%となり、昨年度の 41.4%から増加しました。クレジットカード納税の導入から 4 年が経過し、納税手段としての認知が広がってきたものと考えます。

引き続きいろいろな方法で広報し、利用拡大につなげたいと考えます。

自動車税の納付について (2)

Q3 平成 28 年度から自動車税が一部のショッピングセンターやスーパーマーケット（「MMK 端末設置店」といいます）で納税できるようになりましたが、ご存じですか？

（MMK 端末設置店での納付についてはこちらをご覧ください。）

<http://www.pref.mie.lg.jp/ZEIMU/HP/16328017873.htm>

① 知っている	230 人	29.9%
② 知らない	538 人	70.1%

【分析】

MMK 端末設置店（一部スーパーマーケット等）での自動車税納付についてご存じの方の割合は、29.9%となりました。MMK 端末設置店は平成 28 年度から導入した新たな納税手段であり、今後認知度向上に努めてまいります。

Q4 自動車税はクレジットカードや MMK 端末設置店のほか、コンビニエンスストアやペイジー（電子納税）などでも納税できます。あなたは、自動車税を納付するにあたって、どの方法を利用したいですか？あてはまるものをすべて選んでください。

① コンビニエンスストア	510 人	66.4%
② MMK 設置店(スーパーマーケットやドラッグストア等)	80 人	10.4%
③ クレジットカード(インターネット)	230 人	29.9%
④ ペイジー(電子納税)(インターネットバンキング)	37 人	4.8%
⑤ 口座振替	144 人	18.8%
⑥ 銀行等金融機関	238 人	31.0%
⑦ その他	8 人	1.0%
⑧ 自動車を持っていないなど納税の必要がない	30 人	3.9%

【分析】

自動車税の納付にコンビニエンスストアを利用したいとお答えの方の割合が 66.4%と最も大きい結果となりました。

なお、MMK 設置店を利用したいという方は 10.4%でした。導入直後である昨年は 10.0%であり、引き続き新たな納税方法の 1 つとして周知していきます。

今後も様々な納付方法について知っていただけるよう、いろいろな方法で広報していきたいと考えます。

自動車税の納税証明書について

Q5 車検の際、自動車税の納税確認が電子化されたため納税証明書の添付が省略できるようになりましたがご存じですか？

① 知っている	203 人	26.4%
② 知らない	565 人	73.6%

【分析】

自動車税の納税確認が電子化されて納税証明書の添付が省略できることを知っている方の割合は 26.4%と、昨年の 18.6%から増加しましたが、引き続き広報をすすめる必要があります。今後とも、いろいろな方法で広報し認知度をあげていきたいと考えます。

納税について (1)

Q6 税金には、納期限があり、納期限までに納めなければなりません。

納期限までに納付いただく「納期内納付」を推進するために、県の取組として何が重要だと思いますか？あてはまるものをすべて選んでください。

① コンビニ納付や電子納税など納税しやすい環境づくり	584 人	76.0%
② 納期限のお知らせなど納期内納付の広報	347 人	45.2%
③ 将来の納税者となる児童・生徒・学生などに対する租税教育	172 人	22.4%
④ 税のしくみや納付方法の問い合わせなどの県税事務所の相談窓口	73 人	9.5%
⑤ 滞納処分など滞納者に対する厳しい対応	319 人	41.5%
⑥ その他	27 人	3.5%

【分析】

納期限までに納付いただく納期内納付を推進するために、県の取り組みとして何が重要だと思ってお尋ねしたところ、「コンビニ納付や電子納税など納税しやすい環境づくり」が 76.0%と最も高い結果になりました。

次いで「納期限のお知らせなど納期内納付の広報」が 45.2%、「滞納処分など滞納者に対する厳しい対応」41.5%となりました。

昨年アンケートでも同様の傾向の回答をいただいていることから、今後も引き続き、納期内納付推進キャンペーン等の広報や納税しやすい環境づくりに努めてまいります。また、納付意志を示さない滞納者に対しては徹底した滞納処分を行い、滞納額縮減に取り組んでいきます。

納税について (2)

Q7 納税する資力があるのに納付しようとしなない滞納者に対して、県は差押え等の滞納処分など厳しい対応で臨んでいることをご存じですか？

① 知っている	417 人	54.3%
② 知らない	351 人	45.7%

【分析】

納税の意志を示さない滞納者に対して、県は差押え等の滞納処分など、厳しい対応で臨んでいることをご存じかどうか伺いました。「知っている」とお答えになった方は 54.3% という結果となりました。

「税は納期限内に納めるもの」、「滞納は社会のルール違反」という考えのもと、納める資力がありながら納めない滞納者に対しては、納期限内にきちんと納付した人との公平性を保つため、今後も引き続き厳正な対応をしてまいります。

(参考) 平成 28 年度 差押執行件数 6,400 件

県税へのご意見について

Q8 最後に、県税や県税事務所に関するご意見をお聞かせください。(自由記載)

【分析】

県税や県税事務所に関するご意見を伺いました。

税の制度だけでなく、納税環境の整備、適切な税の使い途や広報活動まで、幅広い貴重なご意見をいただくことができました。

皆さまからいただいたご意見につきましては、今後の税務行政運営に活かして参ります。多くの貴重なご意見をいただき、誠にありがとうございました。

2. 「防犯カメラに関するアンケート」の実施結果（警察本部生活安全企画課）

三重県警察では、防犯カメラに関する予算要求の方向性等を検討するため、防犯カメラに関する意識調査を実施しました。アンケートに御協力いただきましたe-モニターの皆様には、厚く御礼を申し上げますとともに、その結果について下記のとおり取りまとめましたので、御報告いたします。

アンケート概要

1 実施期間

平成29年12月12日（火）から平成29年12月29日（金）までの間

2 アンケート対象者数

1,163名

3 回答者数

768名（回答率 66.0%）

4 回答者属性

【性別】

性別	回答者数	割合
男性	379人	49.3%
女性	389人	50.7%

【年代別】

年代	回答者数	割合
10代	2人	0.3%
20代	46人	6.0%
30代	163人	21.2%
40代	213人	27.7%
50代	169人	22.0%
60代	136人	17.7%
70代以上	39人	5.1%

5 アンケート結果

Q9 県内の治安について

あなたは、県内の治安について、どう思いますか。

項目	回答者数	割合
良いと思う	92人	12.0%
どちらかといえば良いと思う	431人	56.1%
どちらともいえない	199人	25.9%
どちらかといえば悪いと思う	35人	4.6%
悪いと思う	11人	1.4%

Q10 防犯カメラについて

あなたは、治安を良くするために、防犯カメラは有効だと思いますか。

項目	回答者数	割合
有効だと思う	489人	63.7%
どちらかといえば有効と思う	232人	30.2%
どちらともいえない	45人	5.8%
どちらかといえば有効でないと思う	2人	0.3%
有効でないと思う	0人	0.0%

Q11 防犯カメラの効果について（複数回答可）

あなたは、防犯カメラにはどのような効果があると思いますか。あてはまるものをすべて選んでください。

項目	回答者数	割合
犯罪を未然に防ぐ	552人	71.9%
安心感が得られる	288人	37.5%
犯罪解決に役立つ	668人	87.0%
地域の防犯意識が高まる	341人	44.4%
効果はない	6人	0.8%
その他	8人	1.0%

【その他回答（抜粋）】

- ・ 防犯カメラが設置されていると、治安が悪い地域にみえる
- ・ プライバシーの侵害に配慮すれば、撮られていても犯罪を犯していなければ関係がない
- ・ 善悪に関わらず監視社会に違和感を感じる
- ・ プライバシー侵害のリスク

Q12 防犯カメラの設置について

あなたは、防犯カメラが設置されることで、「監視されている」、「プライバシーが侵害されている」と感じますか。

項目	回答者数	割合
感じる	55人	7.2%
少し感じる	236人	30.7%

どちらともいえない	145 人	18.9%
あまり感じない	234 人	30.5%
感じない	98 人	12.7%

Q13 防犯カメラの設置主体について

あなたは、防犯カメラの設置主体として望ましいと思うものはどれですか。

項目	回答者数	割合
県・市町が設置、管理する	186 人	24.2%
警察が設置、管理する	286 人	37.2%
自治会・商店街等が設置、管理する	30 人	3.9%
県、市町、警察、自治会・商店街等を併用する	261 人	34.0%
設置する必要はない	5 人	0.7%

Q14 防犯カメラの設置場所について（複数回答可）

あなたは、どのような場所に防犯カメラを設置した方がよいと思いますか。あてはまるものをすべて選んでください。

項目	回答者数	割合
繁華街	598 人	77.9%
公園	489 人	63.7%
通学路	650 人	84.6%
駐車場・駐輪場	550 人	71.6%
設置する必要はない	2 人	0.3%
その他	47 人	6.1%

【その他回答（抜粋）】

- ・ 人の少ない場所
- ・ 住宅街
- ・ ごみ集荷場
- ・ 駅周辺
- ・ 危険で暗いところ
- ・ 犯罪が多い地区

Q15 防犯カメラの設置希望について

あなたは、お住まいの地域に防犯カメラを設置したい（してほしい）と思いますか。

項目	回答者数	割合
思う	318 人	41.4%
どちらかといえば思う	262 人	34.1%
どちらともいえない	138 人	18.0%
どちらかといえば思わない	32 人	4.2%
思わない	18 人	2.3%

Q16 防犯カメラの設置促進について（複数回答可）

あなたは、防犯カメラの設置を促進するためには、どのような支援が必要と思いますか。あてはまるものをすべて選んでください。

項目	回答者数	割合
設置費用の補助	599 人	78.0%
維持管理費用の補助	547 人	71.2%
犯罪発生状況等の情報提供	317 人	41.3%
設置場所、設置方法の助言	286 人	37.2%
支援は必要ない	18 人	2.3%
その他	20 人	2.6%

【その他回答（抜粋）】

- ・ 税金を利用した設置
- ・ 県（県警）主体で設置してほしい
- ・ 県・市で設置管理する

Q17 防犯カメラに対する意見等について（自由回答）

防犯カメラに対するご意見等について、ご自由にご記入ください。

【防犯カメラに対する意見（抜粋）】

- ・ ちゃんと管理すれば、有効な方法だと思います。不正行為をした時の処罰を厳しく決めて運用すれば良いと思います。
- ・ 現に犯人検挙に多く役立っているのは事実。一方、監視社会化にも抵抗感がある。
- ・ せっかく設置するのであれば、鮮明な画像で記録できるように、スペックの高い物の方が良い。
- ・ 防犯と監視を履き違いなければいいと思います。
- ・ 子どもが犯罪に巻き込まれないためにも、防犯カメラがあると安心する。犯罪の早期解決に加え、犯罪の抑止力にもなると思う。
- ・ 個人のプライバシーに関することなので、警察や地方公共団体等の公的機関が設置・管理するべきだと考えます。
- ・ 出来れば設置しないのが望ましいですが、犯罪の抑止力になるのなら、やむを得ないです。
- ・ 防犯カメラと同時に街灯の数を増やす必要がある。まだまだ暗いところが多く、何か事件が起こってから増やすのでは遅いと思う。
- ・ 防犯カメラ設置、取扱いに関する明確な法の整備と管理者に対する徹底した教育が必要と考える。
- ・ ドライブレコーダーや防犯カメラなど購入した際に控除が受けられると良いかと思います。
- ・ よくプライバシーの侵害と言われますが、何も悪いことをしなければカメラに映ってもプライバシーが損なわれることはないと思います。
- ・ どのように運用されているか不安。
- ・ 防犯カメラについて、どのように設置されたか、管理はどこで、どのようにされているか、映像が悪用されたりしないかなど、わからないことだらけです。

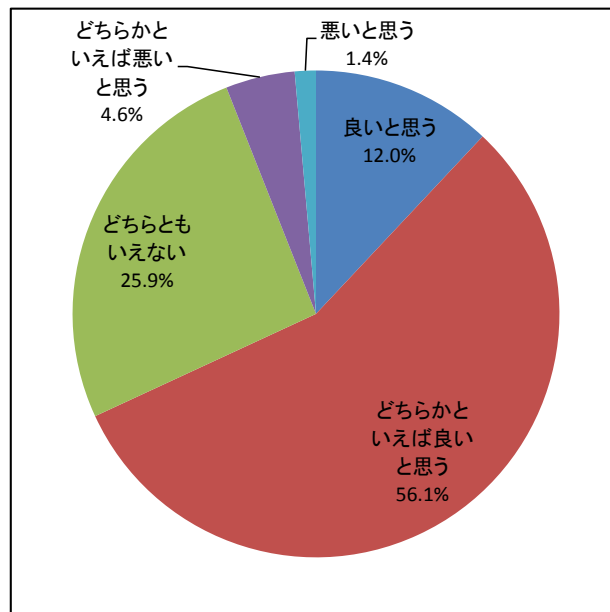
わかりやすい広報を望みます。

- ・ 防犯カメラを見つけると、安心感が得られる場所とあまりいい気持ちがない場所がある。犯罪の阻止や事件の捜査に役立つのであれば、設置は仕方がないのかなと感じる。
- ・ 善悪に関わらず、監視社会に違和感を感じる。
- ・ 実際にカメラがどの程度役立っているかわからないので、知りたい。
- ・ 犯罪防止のため、設置に当たっては地域への十分な理解を得ることが必要である。
- ・ 事件などの時はやっぱり役立つので、あれば便利だなとは思うけど、なんか監視されていると思うと、なかなか難しいね。
- ・ プライバシーの尊重も考え、設置場所は慎重に決定すること。
- ・ 防犯カメラが設置されても犯罪はなくならないと思います。
- ・ 現在の防犯カメラの設置場所・設置台数・設置費用及び設置効果等に対して、県民のみなさんが良く理解できていないと思うので、防犯カメラに関する勉強会等を開催して欲しいと思います。
- ・ よく変質者が出る場所には必要だと思うが、ずっとつけておく必要も感じないので、可動式のを期間を決めて置けたらいいのと思います。
- ・ ただ犯罪防止のためだけでなく、老人の徘徊とかにも役立つのでは。

【参考】

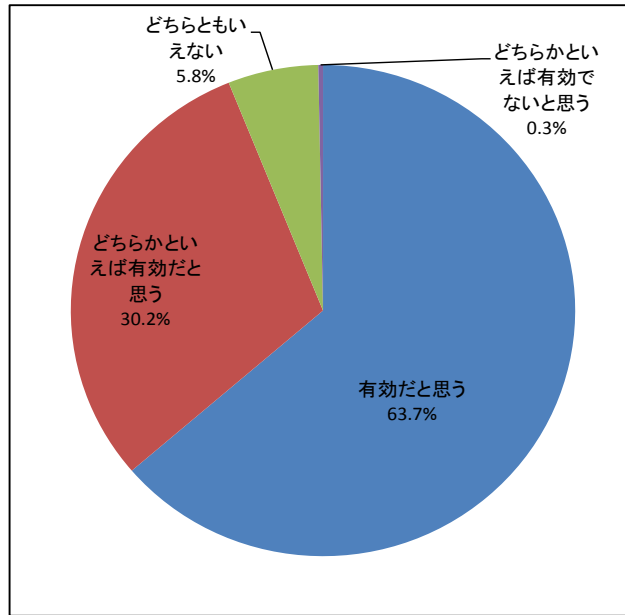
Q 9 (県内の治安について)

あなたは、県内の治安について、どう思いますか。



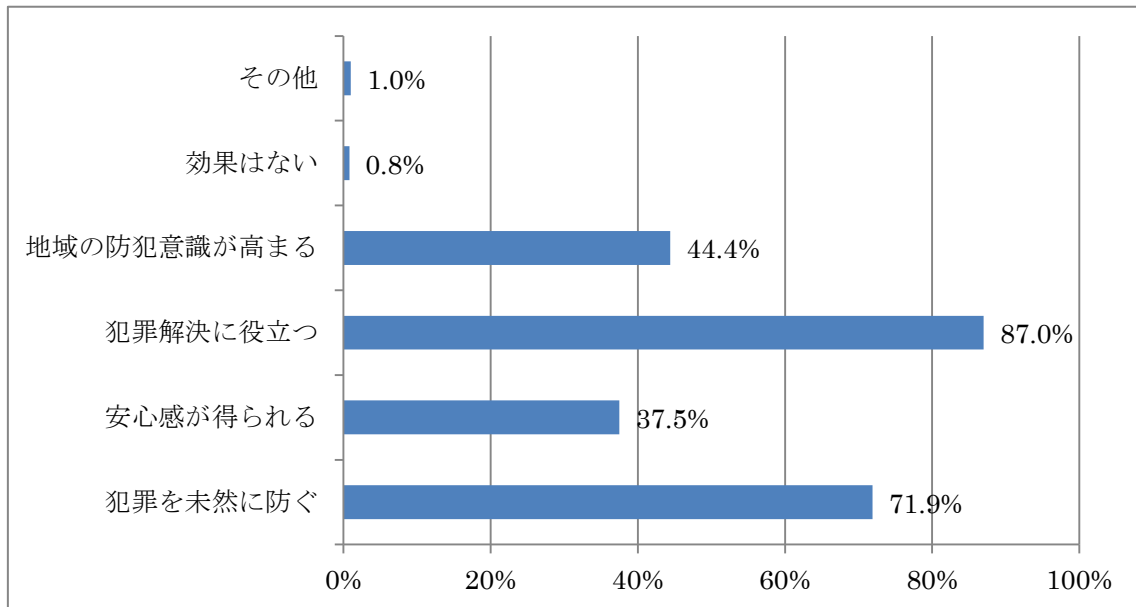
Q10 (防犯カメラについて)

あなたは、治安を良くするために、防犯カメラは有効だと思いますか。



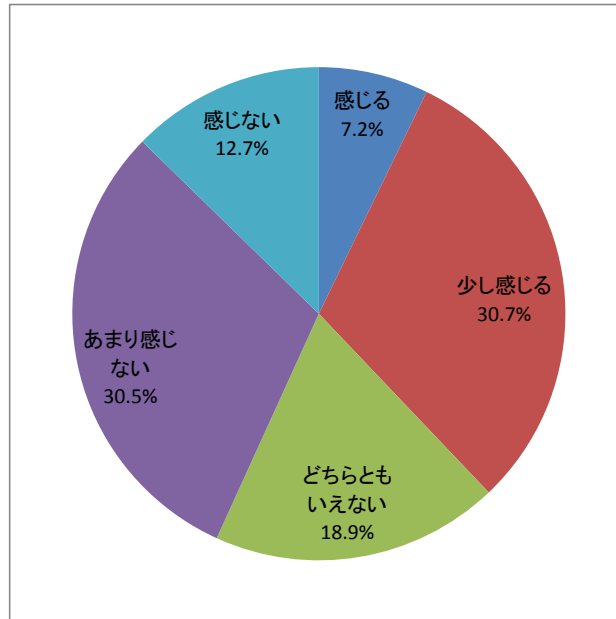
Q11 (防犯カメラの効果について)

あなたは、防犯カメラにはどのような効果があると思いますか。あてはまるものをすべて選んでください。



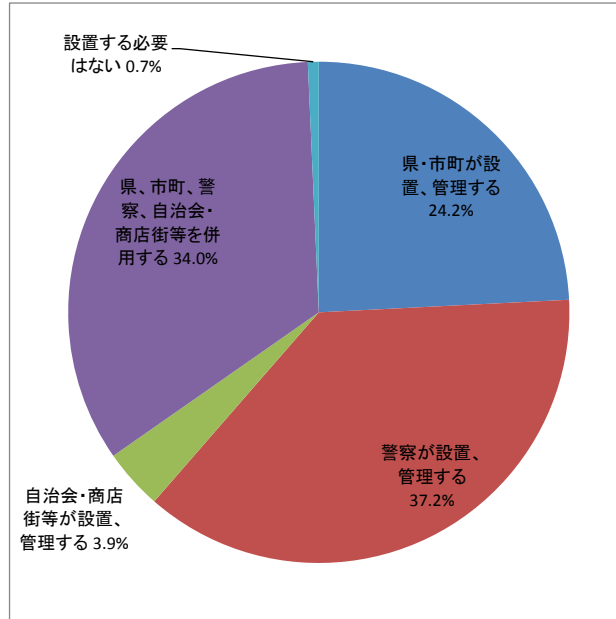
Q12 (防犯カメラの設置について)

あなたは、防犯カメラが設置されることで、「監視されている」、「プライバシーが侵害される」と感じますか。



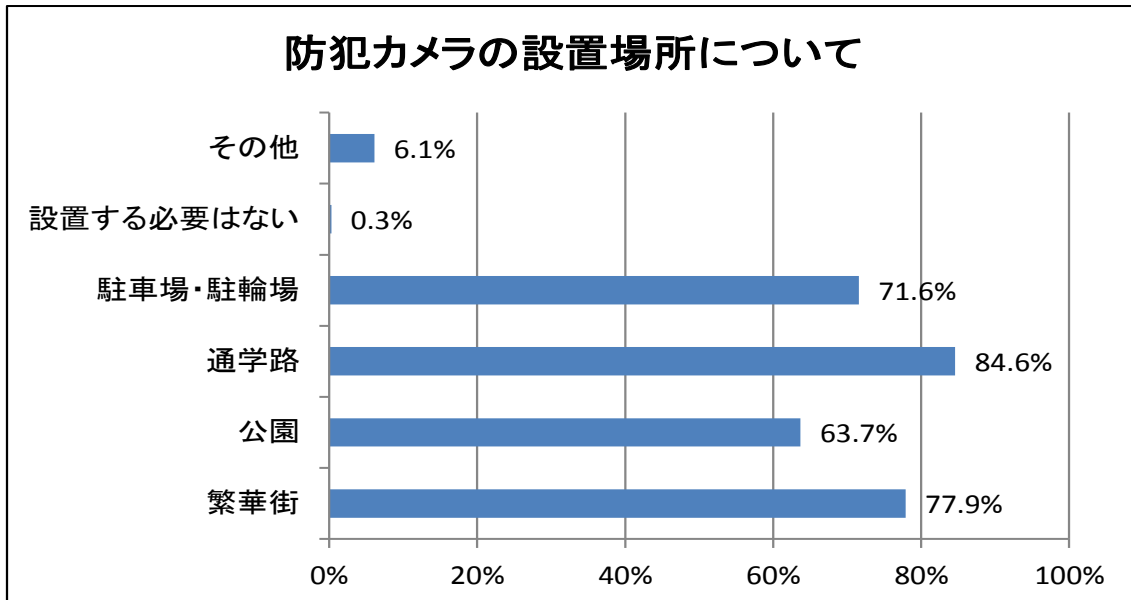
Q13 (防犯カメラの設置主体について)

あなたは、防犯カメラの設置主体として望ましいと思うものはどれですか。



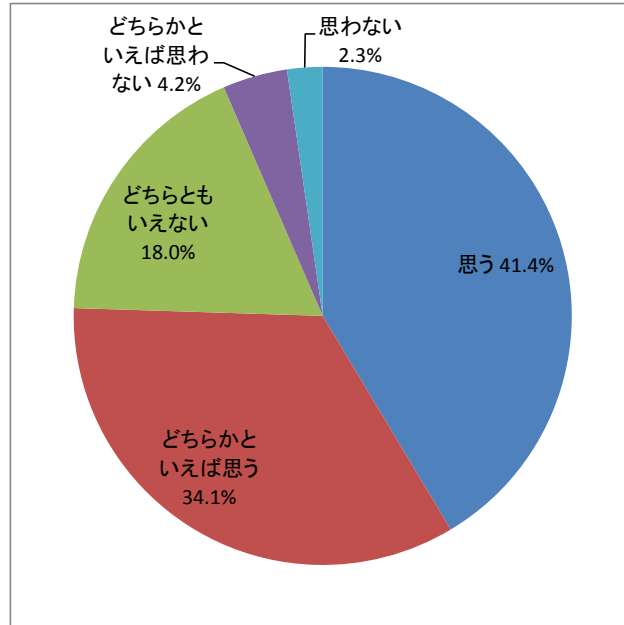
Q14 (防犯カメラの設置場所について)

あなたは、どのような場所に防犯カメラを設置した方がよいと思いますか。
あてはまるものをすべて選んでください。



Q15 (防犯カメラの設置希望について)

あなたは、お住まいの地域に防犯カメラを設置したい（してほしい）と思いますか。



Q16 (防犯カメラの設置促進について)

あなたは、防犯カメラの設置を促進するためには、どのような支援が必要と思いますか。あてはまるものをすべて選んでください。

